

薬科学研究科

生命薬科学専攻（修士）

ディプロマポリシー

- 国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、薬学研究者・教育者あるいは高度専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を有している。
- 薬学研究者・教育者あるいは専門薬剤師等の高度専門職業人としての使命感・倫理観などのプロフェッショナリズムを備え、国際的なレベルの基礎薬学、生命薬学分野などの薬学研究を実践できる。
- 生命薬学分野では、薬理学、ゲノム分子生物学等のライフサイエンスを中心に、医薬品合成・薬理活性物質の検索・医薬品の分析・健康と衛生等、薬学研究における最先端の研究を実施できる。
- 医療薬学分野では、「がん薬物療法認定薬剤師」あるいは「がん専門薬剤師」をはじめとする専門薬剤師認定のための要件の修得やチーム医療や地域医療の発展につながる薬学研究を実施できる。
- 修士課程の修了要件として①大学院学則に定める修業年限以上在学し、②授業科目について所定の単位以上を修得し、③必要な研究指導を受けた上で、修士論文の作成を行い、修士論文審査および所定の試験に合格した者を修了とする。

【注意】

・修了要件は各分野・領域ごとに異なる

共通科目

医療福祉に関する高度な
学術知識を身に着ける

A:研究教育の方法

- ・研究倫理特論
- ・修士課程のための研究法入門
- ・統計学入門
- ・質的研究法概論
- ・英語論文執筆演習
- ・医学データ解析入門 など

B:人間・集団

- ・疫学概論
- ・人口問題と政策
- ・医療福祉における栄養学

C:保健・医療・福祉

- ・医学概論
- ・最新の医療福祉の動向Ⅰ・Ⅱ
- ・災害医療論
- ・がん医療総論・各論

D:経営と管理

- ・医療経済学概論
- ・医療管理学概論
- ・医療福祉連携論Ⅰ・Ⅱ など

E:情報システム

- ・医療情報システム概論
- ・医療福祉面接記録法 など

専門科目

講義科目

自らの専門分野における
研究の基礎となる知識を
修得する

演習・実習科目

高度専門職としてのスキル
を修得する

研究指導科目

学位に相応しい研究を遂
行し、成果をまとめる

臨床医学特論Ⅰ

臨床医学特論Ⅱ

薬物治療学特論

ゲノム分子生物学特論

がんの基礎薬学

基礎腫瘍学

がんの薬物治療学

臨床腫瘍学Ⅰ

臨床腫瘍学Ⅱ

緩和薬理学

など

生命薬科学総合演習Ⅰ

など

生命薬科学特別研究

臨床医学特論Ⅰ

臨床医学特論Ⅱ

薬物治療学特論

ゲノム分子生物学特論

がんの基礎薬学

基礎腫瘍学

がんの薬物治療学

臨床腫瘍学Ⅰ

臨床腫瘍学Ⅱ

緩和薬理学

など

生命薬科学総合演習Ⅱ

など

修士学位論文

学位取得

前期

後期

1
年
次

前期

後期

2
年
次

・研究遂行の基礎を修得する
・研究倫理に関する知識を身に着ける
・研究計画を策定する

・演習を通じて、専門職としての技能を修得する
・データを収集・分析する

・修士論文にまとめる

研究発表会

学位論文審査